

平成 24 年 4 月 18 日

第 20 期（平成 23 年度）ジョイント-92 活動報告

- 1, 産学連携の第一歩として重点的に慶應義塾の研究室と交流を持ち、ジョイント-92 と一体化すべく努力する。

(株)東邦精機松尾さんが積極的に研究理論を実用化に着手した。自重補償装置理論を利用しタイヤ交換機を制作、工業展に出品した。

又、遮断機については商品化されつつある。それは大きな成果と言える。

- 2, 工業展で人気のあったベーゴマの江戸文字の表現の仕方と販売方法を研究して成果を出す。

ベーゴマに金銀銅のメッキを施し和風の箱入りのものを制作した。工業展で出品したが、単品販売できたが新作は無理であった。今後の課題としたい。

- 3, ホームページの利用方法を進化させる。

担当委員をおいてお願いしたいが本業が忙しく、ホームページのリニューアルにはいたらなかった。

- 4, ジョイント-92 創設 20 周年を迎え、異業種グループの新年会の場で記念行事の前倒しとして講演会を開催した。我々仲間内での記念行事は別途企画する。

副代表日沖さんが東日本大震災により観光事業の落ち込みが激しい東北地方を選び、結果草津温泉の慰安旅行を企画した。楽しく 20 周年を祝うことが出来た。